ヘモポリゾン軟膏の生物学的同等性に関する資料

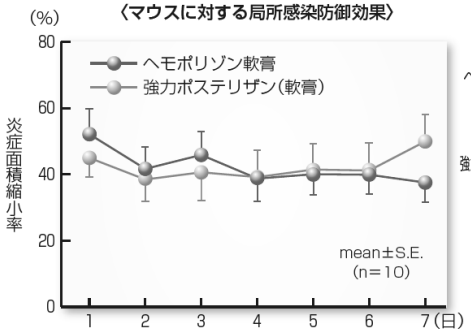
本剤は下記の薬力学的試験により、生物学的同等性が確認されている。

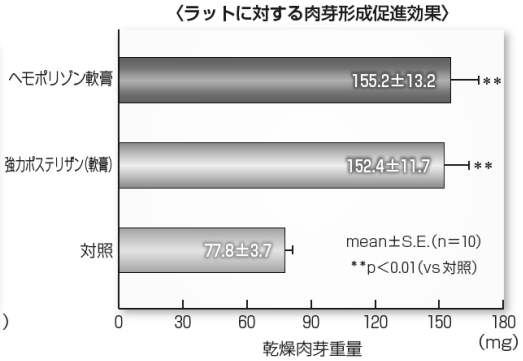
1)局所感染防御作用

ヘモポリゾン軟膏及び強力ポステリザン（軟膏）をマウスの背部に対して単回塗布した後に、黄色ブドウ球菌を局所に接種し、炎症面積縮小率により、感染防御作用を評価した。この試験において、両剤とも局所感染防御作用を示し、生物学的に同等と判断された[1)]。

2)肉芽形成促進作用

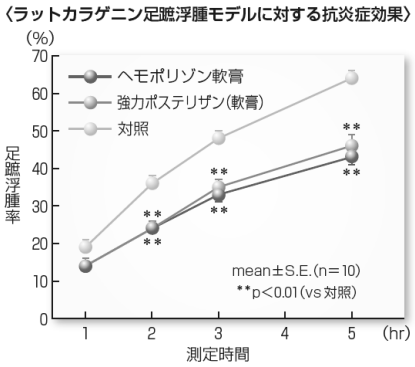
ヘモポリゾン軟膏及び強力ポステリザン（軟膏）を綿球と共にラットの皮下へ植込み、肉芽形成させ、その肉芽の乾燥重量を測定し、肉芽形成促進作用を評価した。この試験において、両剤とも肉芽形成促進作用を示し、生物学的に同等と判断された[2)]。

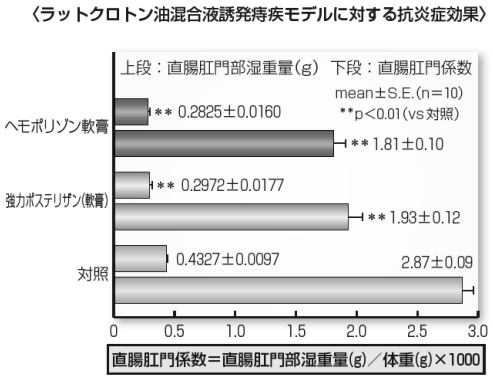




3)抗炎症作用

ヘモポリゾン軟膏及び強力ポステリザン（軟膏）をラットカラゲニン足蹠浮腫モデル、ラットクロトン油混合液誘発痔疾モデルに対して単回投与した後に、足蹠浮腫率、直腸肛門部湿重量により抗炎症作用を評価した。この試験において、両剤ともいずれのモデルにおいても抗炎症作用を示し、生物学的に同等と判断された[3)]。





主要文献：1) 社内資料：薬力学的試験（局所感染防御作用）
2) 社内資料：薬力学的試験（肉芽形成促進作用）
3) 社内資料：薬力学的試験（抗炎症作用）